



社会福祉法人 御前崎厚生会
特別養護老人ホーム 灯光園
電話 (0548)63-3729(代表)
FAX 63-4131
灯光園デイサービスセンター
63-6002
灯光園在宅介護支援センター
63-5116
灯光園居宅介護支援事業所
63-5115



夏に向かって

施設長 澤島 久美子

畑のスイカと南瓜を収穫しました。畑で草取りなどしていると、近所の方が声を掛けてくれます。「うちのスイカはハクビシンにやられてしまった」と聞きました。灯光園の畑のスイカにはハクビシンは気がつかなかったようです。ひまわりや朝顔もたくさん植えました。花が咲くのが楽しみです。

入居の皆さんは、園内の散歩はしますが、外に出る機会は少ないのが実情です。窓から外を眺める方はたくさんいて、小学生の通学の時間を楽しみにしています。南の畑で太陽光発電の工事をしている時、毎日興味深そうに眺めている方もいました。七月の末に夏祭りを開きました。小さな催しですが、お年寄りには浴衣を着て、出店や盆踊りや花火を楽しみました。地域、日赤御前崎支部、中学生の皆さんご協力ありがとうございました。

ユニットケアのソフト

施設長 澤島久美子

灯光園の入居の定員は六六人で、五つのユニットに一〇人ずつ、二つのユニットに八人ずつが生活しています。その入居の皆さんの暮らしを支えるのが職員です。

夜の睡眠を見守るのは夜勤職員です。夜一〇時から朝七時まで、二つのユニットを一人でみ



ます。

朝七時になると、早番職員がやってきます。入居者一人ずつのお部屋に伺い、モーニングケアです。職員が来るのを「待っていました」と言うように、気持ちよく目覚めて、ぱぱっと着替えをし、排泄をすませ、洗面をして居間に出て一日を始める方がいます。一方では、夜間よく眠れなかったのでしょうか「まだ起きたくない。もう少し寝かせておいて。」と布団を握りしめる方もいます。自宅で生活していた頃からの習慣なのか、九時頃にならないと目が覚めない方もいます。一人ひとりの朝にお付き合いをします。

お昼御飯がすんだ頃、遅番職員がでてきます。入居の皆さんは、「さて、のんびり昼寝でも」と、瞼が緩んでいる頃です。老人ホームの入浴はたいいてい午後に行われます。それぞれに昼寝をしたり、入浴したりテレビをみたりと皆さん午後のひと時を

のんびり過ごします。

入居の皆さんは夜一〇時からいまでにベッドに入ります。遅番職員は、朝とは逆に、お部屋で夜の口腔ケアと排泄と着替えのお手伝いをし、落ち着いて休んでいただけのような声かけをします。

各ユニットに正規職員が三人から四人、スポット的に忙しい時間に勤務するパートさんが二人か三人います。

入居の皆さんの中には、自宅での習慣から、夜お風呂に入りたい方がいます。夕方から夜の時間に勤務するパートさんとゆつくりお風呂に入ります。

介護度が重度になるにつれ、食事のお世話が必要になってきます。一〇人の皆さんの食事の時間は、それぞれです。食事は「おいしく、楽しく」を大切にしています。

入居のみなさんが、自宅での生活を灯光園で続けることができればよいと思います。その



生活は一〇人居れば、十通りあるわけで、職員は一〇人の入居者の家での生活を知り、今までの暮らしが継続できるようにケアをすることです。

一〇人の入居者と六、七人の職員とで一つのチームです。入居者は自分のユニットの職員を頼りにしますし、職員は自分のユニットの入居者には、他とは違う特別感で接しています。お互いが馴染みの関係になり、ごく普通の生活をめざします。

灯光園デイサービスへ行くこう③

夏を元気に

脱水症、熱中症対策

灯光園デイサービスセンター
主任介護士 八木 麻里

灯光園デイサービスでは、お茶やコーヒーなど、好みに合わせて、一日七回飲み物を飲む機会を設けています。夏を元気に過ごすため脱水症、熱中症対策としてデイサービスで一〇〇〇ccが目安です。

実家の父は、今まで四回、救急車のお世話になりました。医師の診断は「脱水」でした。それ以降、電話での会話は「水、飲んでる？」

「お父さん、一日に一五〇〇cc飲むんだよ。牛乳パック一本半だよ。」

「そんなに飲むの？飲んどらんよ〜」

夏の気温と共に体温も上昇します。体は発汗によって体温を下げます。汗には水分、塩分が含まれています。これが失われることで脱水症となります。体

から水分が失われると血液（血漿）の量が減り、血圧が下がります。すると肝臓や消化器と言った臓器を巡る血液量が減り、必要な栄養素を配ったり必要な老廃物を排泄したりする力がなくなります。脳の血流が減ると集中力が低下し、消化管の血流が減ると食欲不振が起こります。

私たちは毎日二五〇〇ccほどの水を出し入れしています。尿、汗そして不感蒸泄で出し

（不感蒸泄とは皮膚や呼吸から意識しないで失われている水分のことです）食べ物や飲み物で

入れています。高齢になると「のどが乾かないから」「トイレに行くから」と飲み物を控えます。それは危険なこと

です。それは危険なことです。食事をしっかり摂りこまめに水分補給をして夏を元気に過ごしま

しょう。流しソーメン、がわ作り、かき氷とデイサービスも計画中です。



あじさいまつり 灯光園開園記念日

41年になりました。齋藤さんからお借りした紫陽花で園内を飾り、御前崎ドリームメイト、和のマナー教室のみなさんの来園で賑やかに楽しく過ごしました。



平成28年度 社会福祉法人御前崎厚生会 事業報告

1 本部

御前崎厚生会理事会4回開催 評議員会4回開催

28年度は評議員会理事会を4回開きました。平成29年4月からの社会福祉法の改正に合わせ、評議員選任・解任委員会を開くことや、新しく理事・評議員を選任することに合わせ、定款や経理規程の改正などをしました。

苦情について

合計8件の苦情がありました。前号のみさきに掲載しました。

研修について

外部研修 78の研修に延べ111人が参加しました。

内部研修 18の研修会を行い、延べ278人が参加しました。

28年度はユニットケアに取り組むために、リーダーの宿泊研修を行いました。

事故について

保険請求をした大きな事故は12件ありました。特別養護老人ホームの事故は8件あり、そのうちの6件が骨折でした。2件は車椅子から前方への転落で、前額に傷を負いました。デイサービスセンターでは2件の転倒、短期入所でも2件の転倒の事故がありました。

2 特別養護老人ホーム灯光園

利用者の状況

平均介護度 3.75 平均年齢 87.1歳 最高齢104歳

介護力向上講習会の取り組みを始めてから10年がたちます。おむつはずし、トイレでの自然排便、常食、歩行などに取り組んできました。利用者の皆さんはどんどん元気になっています。28年度は入院件数11人で述べ日数が214日でした。前年に比較して半分でした。

優先入所検討委員会について

4月 7月 10月 1月 開催 3月末待機者…94人

平成28年度は14人の方の入居がありました。亡くなられた方があった時に次の方が入居されるわけですが、在宅からの入居は3人で、病院や老人保健施設などの他の施設からの入居の方が多くいました。

この委員会は法人の第三者委員の松井秀浩さん、丸山雅代さんが参加してくださいます。



3 灯光園デイサービスセンター

通所介護利用実績 延べ利用人数 … 9,689人
介護予防利用実績 延べ利用人数 … 361人
障害者通所介護 延べ利用人数 … 110人

昨年よりも述べ利用で350人も利用が増えています。皆さんマシンのトレーニング・趣味活動に熱心に取り組んでいます。マシンの指導のほか、趣味活動の支援等、たくさんの方がボランティアに来てくださいました。ありがとうございます。

4 灯光園短期入所生活介護事業所

延べ利用人数 … 4,279人 稼働率 … 83.5% 1日平均11.72人

昨年と比べると70人ほど少ない利用でした。来ていただく方々には満足いただけるよう取り組みをしていますが、新規の利用者にリピーターになってもらえませんでした。

5 灯光園居宅介護支援事業所

請求件数 介護給付 … 1,258人 予防給付 … 106件

地域で介護保険サービスを使う皆さんの、介護サービス計画の作成やサービスの調整をしています。ケアマネジャー3人で在宅のお年寄りの支援をしています。介護給付の数を30人程増やすことができました。

6 障害者短期入所生活介護事業所

利用人数 … 55人 利用延べ人数 … 191人

介護保険の短期入所の空きベッドを利用して行っています。昨年より多くの方にご利用いただきました。

7 灯光園在宅介護支援センター

訪問件数 … 20件

御前崎市包括支援センターと連絡を取りながら、在宅の高齢者の支援をしています。28年度は御前崎市の高齢者支援課との共同事業で「お達者ランチ会」を2回開催し、在宅の方の日中支援をしました。



平成28年度社会福祉法人御前崎厚生会 決算報告

ここに、平成28年度貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書を公表します。

平成29年3月31日現在

貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産 計	353,790,110	流 動 負 債	56,649,409
現 金 預 金	276,393,558	事 業 未 払 金	5,121,405
事 業 未 収 金	74,727,229	1年以内返済予定設備資金借入金	22,040,000
未 収 金 補 助 金	933,129	1年以内返済予定リース債務	732,240
立 替 金	283,831	未 払 い 費 用	5,829,465
前 払 費 用	1,497,782	職 員 預 り 金	940,998
仮 払 金	2,599	仮 受 金	4,301,352
徴 収 不 能 引 当 金	-48,018	賞 与 引 当 金	17,683,949
固 定 資 産 計	1,133,337,024	固 定 負 債	205,050,757
基 本 財 産	762,508,170	設 備 資 金 借 入 金	198,360,000
建 物	752,349,370	リ ー ス 債 務	2,440,800
土 地	5,158,800	退 職 給 付 引 当 金	4,249,957
定 期 預 金	5,000,000	負 債 の 部 合 計	261,700,166
そ の 他 の 固 定 資 産	370,828,854		
土 地	45,675,000		
建 物	18,683,258	純 資 産 の 部	
建 物 付 属 設 備	174,796,545	基 本 金	88,240,515
機 械 及 び 装 置	90,614,333	第 1 号 基 本 金	51,070,280
構 築 物	24,052,112	第 2 号 基 本 金	32,077,835
車 両 運 搬 具	2,922,265	第 3 号 基 本 金	5,092,400
器 具 及 び 備 品	5,877,896	国庫補助金等特別積立金	581,117,363
有 形 リ ー ス 資 産	3,051,000	そ の 他 の 積 立 金	0
退 職 給 付 引 当 資 産	4,249,957	次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	556,069,090
長 期 前 払 い 費 用	875,468	(うち当期活動増減差額)	23,168,657
そ の 他 の 固 定 資 産	31,020	純 資 産 の 部 合 計	1,225,426,968
資 産 の 部 合 計	1,487,127,134	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,487,127,134



平成28年4月1日～平成29年3月31日 **資金収支計算書** (単位 円)

収入の部		支出の部	
介護保険事業収入	483,519,125	人件費	321,294,938
障害福祉サービス等事業収入	2,611,870	事務費	50,391,890
借入金利息補助金収入	490,442	事業費	61,051,311
経常経費寄附金収入	20,000	利用者負担軽減額	1,034,312
受取利息配当金収入	103,132	支払利息支出	5,266,712
その他収入	4,722,884	その他支出	3,431,964
施設整備等補助金収入	2,350,000	設備資金借入金元金償還支出	24,390,000
固定資産売却収入	5,000	固定資産取得支出	379,188
積立資産取崩収入	416,984	積立資産支出	289,800
		ファイナンス・リース債務の返済支出	488,160
合計	494,239,437	合計	468,018,275
		収支差額	26,221,162
		前期末支払資金残高	311,184,982
		当期末支払資金残高	337,406,144

平成28年4月1日～平成29年3月31日 **事業活動計算書** (単位 円)

収益の部		費用の部	
介護保険事業収益	483,519,125	人件費	320,892,353
障害福祉サービス等事業収益	2,611,870	事務費	49,277,658
経常経費寄附金収益	20,000	事業費	61,051,311
借入金利息補助金収益	490,442	利用者負担軽減額	1,034,312
受取利息配当金収益	103,132	減価償却費	60,968,478
その他サービス活動外収益	4,722,884	国庫補助金等特別積立金取崩額	-33,677,392
施設整備等補助金収益	2,350,000	徴収不能引当金繰入	48,018
固定資産受贈額	0	支払利息	5,266,712
固定資産売却益	4,999	その他のサービス活動外費用	3,431,964
		固定資産売却損・処分損	10,401
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,350,000
		その他の特別損失	0
合計	493,822,452	合計	470,653,815
		当期活動増減差額	23,168,637
		前期繰越活動増減差額	532,900,453
		当期末繰越活動増減差額	556,069,090
		基本金取崩額	0
		次期繰越活動増減差額	556,069,090



『こちら、灯光園居宅介護
支援事業所です』

《医療との連携について》

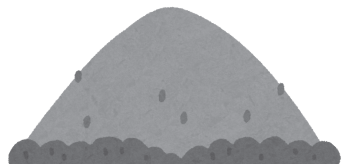
ケアマネジャー 佐藤 僚子

日本人の平均寿命が伸び続け、団塊の世代も高齢者世代に突入した日本は、これまで経験したことのない超高齢者社会となったと言われ、2050年には一人の若者が一人の高齢者を支えなければならぬ時代となると予想されています。高齢化に伴う介護・医療を取り巻く問題を上手に乗り越えていく為に厚生労働省が提案しているのが、『地域包括ケアシステム』の推進です。『地域包括ケアシステム』とは、各地域の住民が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される社会システムです。

ケアマネジャーが既に行っているのが医療と介護の連携です。高齢者は病気や怪我をして、介護が必要になることも多いからです。私たちケアマネジャーがしていることは、ご利用者を担当した最初や状態変化のあった時には主治医に連絡・確認、入院時には情報提供、退院時には病院から情報をもらうことなどです。退院時の会議には、サービス事業所のスタッフにも参加をお願いします。ご利用者、ご家族の意見も聞き、多職種が連携をとることで病院と在宅、医療と介護でのバトンタッチができ、いろいろな不安や負担の軽減ができるのではないのでしょうか。

編集後記

暁（あかつき）東雲（しののめ）曙（あけぼの）朝朗（あさぼらけ）これら夜明けの名前です。「春はあけぼのやうやう白くなりゆく山際」と。先人の思いが伝わります。日の出を（一日を）迎える気持ちは十分あるのですが本当に暑い日々です。お体大切に。



ボランティア活動

～ありがとう～

灯光園

○四月

- 乙坂 昇平様
- 乙坂 和子様
- 大澤 晶子様
- 小野田 薫様

（家族会喫茶演奏）

○五月

- J A ハイナン 珍ドン 隊
- （ちんどん）
- 家族会のみなさん
- （畑草取り）

○六月

- 下岬老人会様
- （カラオケ・草取り）
- 曾根紀久雄様
- 斉藤さと子様
- 加藤 芳子様
- （芋のつる植え）
- 御前崎ドリームメイド
- 和のマナー教室のみなさん
- （呈茶）

- 乙坂 昇平様
- 乙坂 和子様
- 大澤 晶子様
- 小野田 薫様

（家族会喫茶演奏）

灯光園デイサービス

○五月

- 川口 節子様
- （絵手紙）
- 清水ソノ子様
- （カラオケ支援）

○六月

- 松下 肇様
- （のこぎり演奏）
- 日赤奉仕団十八人
- （草取り）
- 川口 節子様
- （絵手紙）
- 清水ソノ子様
- （カラオケ支援）
- 松下 肇様
- （のこぎり演奏）